

学年	教科	科目	教科書名	副教材名
中1	総合的な学習の時間	国際理解	なし	なし

1. 授業のねらい

- 授業を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。
- 学習したことを用いて感じたことや考えたことを表現する能力を養い、自分の意見を英語で発話する基礎力を培う。

2. 授業のすすめ方

- 通常のクラスを3分割し、3名のネイティブスピーカーと日本人の教員のティームティーチング形式の授業で、発話の機会を多く持ち、英語力とともにコミュニケーション能力を伸ばし、多様性を理解する態度を養う。

3. 学習上の留意点

- 授業では発話を意識し、積極的に活動に参加する。
- プリント類は各自ファイルを用意して大切に保管する。
- 宿題や課題には真剣に取り組み、期限までに提出する。

4. 副教材・参考文献

なし

5. 評価の視点・テスト・課題等

- 授業態度
- 課題の取り組み、提出
- インタビューテスト、プレゼンテーション

6. 授業計画

期	月	単元名・学習項目	到達目標
一学期	4	<ul style="list-style-type: none"> ● 自己紹介 ● 友人の紹介 ● 教室内で用いる表現 ● wh-疑問文 ● 接続詞を用いた文 ● インタビューテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ● 英語で自己紹介・他己紹介ができる。 ● 授業中に用いる表現を習得できる。 ● 自分の意見を理由とともに発話することができる。
	5		
	6		
	7		
二学期	9	<ul style="list-style-type: none"> ● 未来時制 ● ファーストフード店での表現 ● 買い物での表現 ● 友人などを映画などに誘う表現 ● インタビューテスト 	<ul style="list-style-type: none"> ● 未来時制を用いて、目標や予定などを言うことができる。 ● 買い物や映画館などの実際の場面を想定して会話ができる。
	10		
	11		
	12		
三学期	1	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去時制 ● 意見を述べる表現 ● 1年間の総復習 ● プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年間の既習事項の確認・定着を図る。 ● テーマを設け、自らの意見をグループまたは個人で発表を行う。
	2		
	3		